

ひょうご障害者スポーツ指導者協議会だより 第23号

平成23年2月発行

<事務局> 〒651-2181 神戸市西区曙町 1070 総合リハビリテーションセンター内
兵庫県立障害者スポーツ交流館 電話 078-927-2727. FAX078-927-8022

HP: <http://hyogo-ssnet.com/leader/index.html>

HP: 検索名「ひょうご障害者スポーツ指導者協議会」

ひょうご障害者スポーツ指導者協議会

第12回総会 に 参加しよう

日時 平成23年3月6日(日) → 同封の総会出欠票を出そう

10:00~11:00 **総会** (事業報告・計画. 収支報告・計画. 活動報告等)

11:00~12:00 特別講演 「おいでませ! 山口大会において」
(山口県における障害者スポーツ指導員について)

小田智佳氏 (山口県障害者スポーツ指導者協議会事務局)

12:30~14:00 **立食・懇親会** (軽食つき・参加費無料) リハビリセンター食堂



会場 総合リハビリテーションセンター内 福祉のまちづくり工学研究所2階セミナー室

(会場のわからない方は、兵庫県立障害者スポーツ交流館2階にお越し下さい。赤いコーンの矢印で、会場まで誘導いたします。)



<平成22年度> **事業報告** 会員数 1,084 名

○ **障害者スポーツ情報**.....1p

○ **運営委員会<地域>** 地域の組織づくりと活動2~3p

<競技> 活動希望会員 (延 455 名) を派遣要請団体 (31 団体・4 施設・3 大会)
に年度初めに紹介。4 月から会員は各団体で活動に参加した。

○ **役員派遣** 「全国障害者スポーツ大会」に兵庫県選手団として 4 名派遣.....4~5p

○ **広報(ホームページの充実)** 上記にアドレス。

イベントの情報・報告. 会員へのお知らせ. 地域からの発信

○ **各会員 22 年度の活動の認定** 総会時

<新着> 平成23年度 障害者スポーツ情報

兵庫県下のスポーツイベント

平成18年度開催された“のじぎく兵庫大会”を契機に大会(県大会はのじぎくスポーツ大会に改称)は、内部障害者の参加拡大など、その振興に取り組んでいます。また、各地域で大小数多くのスポーツイベントが計画されています。

■平成23年度(兵庫県・神戸市)大会

昨年度まで別々に実施されておりました、「兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会身体障害者の部・知的障害者の部」を平成23年度より下記記載のとおり同時開催となります。また、新たに「精神障害者の卓球競技」が加わります。

<個人競技> 第11回全国障害者スポーツ大会に通じる予選会です。申込・問合せは各福祉事務所へ

- 4月17日(日) 神戸市障害者スポーツ大会(卓球) *神戸市立中央体育館
- 4月29日(祝木) 兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会(車いす使用者) *神戸市・ユニバ記念補助競技場
- 5月20日(金) 兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会精神障害者(卓球) *障害者スポーツ交流館
- 5月21日(土) 兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会身体・車いす・知的障害者(卓球) *障害者スポーツ交流館
- 5月22日(日) 神戸市障害者スポーツ大会(陸上・フライングディスク) *神戸市・ユニバ記念競技場
- 5月28日(土) 兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会身体障害者(陸上、水泳、フライングディスク) *三木市
- 5月28日(土) 兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会知的障害者(陸上、水泳、フライングディスク等) *三木市
- 5月29日(日) 兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会知的障害者(バスケット、バレー) *障害者スポーツ交流館
- 5月29日(日) 兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会知的障害者(ボウリング) *スーパーボール二見
- 5月29日(日) 神戸市障害者スポーツ大会(水泳) *神戸市民福祉スポーツセンタープール
- 6月3日(金) 兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会身体障害者(サウンドテーブルテニス) *障害者スポーツ交流館
- 9月25日(日) 全国車いすマラソン大会 *篠山市
- その他、団体競技は近畿地区予選会として計画されています。

おいでませ山口!大会(第11回全国障害者スポーツ大会)

平成23年10月22日(土)~24日(月)

「君の一生けんめいに会いたい」をスローガンに開催されます。

豊かな自然、香り高い文化や維新の歴史など多彩な魅力あふれる山口です。

はつらつとプレーする選手、見守り応援する観客、大会を支えるボランティア

みんなの一生懸命がきらめく、夢と感動にあふれる大会です。

■平成23年度 指導者講習会

兵庫県・・・24年1月7日(土)、14日(土)、21日(土)

会場：兵庫県立障害者スポーツ交流館

神戸市・・・24年1月の(土)(日)

会場：神戸市民福祉交流センター

■平成23年度 研修会

ひょうご障害者スポーツ指導者協議会 **地域研修会**

各々の地区にて開催予定(詳細未定)

<地域> **組織づくり と活動**

但馬地区 (リーダー:小林一英)

・ 5月29日 第1回但馬地区委員会開催(日高町文化体育館)

但馬障害者スポーツ指導員5名参加
・ひょうご障害者スポーツ指導者協議会但馬地区組織づくり

- ・但馬地区身体障害者協議会との連携
- ・専門性を図るための方策
- ・研修会について

(次回の委員会で、ひょうご障害者スポーツ指導者協議会長から、「但馬地区における障害者スポーツの振興について」の講義を実施予定)

・ 7月3日 第2回但馬地区委員会開催立雲の郷とらふす道場

但馬障害者スポーツ指導員6名参加
・専門性を図るための方策
・但馬地区研修委員会について

(県立氷上特別支援学校を視察予定)

協議終了後、ひょうご障害者スポーツ指導者協議会長から「但馬地区の障害者スポーツを考える」について「見る」「触れる」「する」「学ぶ」「交流」の5つの視点でわかりやすく講義を受けた

・ 8月6日 但馬地区研修会開催(県立氷上特別支援学校)

但馬障害者スポーツ指導員4名参加

・研究協議、プール指導観察、知的障害者生徒指導上の基礎講座参観を行い、身体障害者のスポーツ振興を進めながら、知的障害者スポーツの充実に努めていく必要があることを感じた

・ 12月12日 第3回但馬地区委員会開催(日高町文化体育館)

但馬障害者スポーツ指導員3名参加

- ・障害者スキーについて
- ・但馬地区研修会報告
- ・運営委員会報告

(1月16日の兵庫県チェアスキーレベルアップ講習会に、但馬地区障害者スポーツ指導員の参加を呼びかけましたが、当日大雪警報のため参加を見合わせました。)

今後但馬地区の障害者スポーツの特色づくりに尽力していきたいと思っております

神戸地区 (リーダー:古岡 芳弘)

・ 4月29日 のじぎくスポーツ大会車いすの部協力参加

・ 5月2日 しあわせの村カップふうせんバレーボール大会協力参加

・ 7月11日 神戸地区設立総会

・ 8月22日 障害者バレーボールミーティング協力参加

・ 1月30日 ふうせんバレーボール大会in名谷協力参加

・ 2月11日 全国障害者スポーツ指導者研修会協力参加
12日

北播磨地区 (リーダー:)

東播磨 地区 (リーダー:小寺正健)	
・7月11日	レガッタ講習会(中播磨地区合同活動)(加古川市立漕艇センター)20名参加
・10月17日	レガッタ講習会(中播磨地域合同活動)(加古川市立漕艇センター)9名参加
・10月23日	第4回加東市ふれあいパラリンピック参加3名参加 ・アトラクション「FDストラックアウト」紹介
・1月22日	ビームライフル講習会(障害者スポーツ交流館)9名参加

西播磨 地域 (リーダー:平井奈津子)	
・7月25日	第1回地域委員会開催(西播磨ふれあいスポーツ交流館) ・情報交換、視覚障害者スポーツ勉強会
・11月28日	第2回地域委員会開催(西播磨ふれあいスポーツ交流館) ・情報交換
・11月28日	ボランティア交流会の開催協力 ・グラウンドゴルフ大会参加者との交流

中播磨 地域 (リーダー:三木基弘)	
・5月29日	第1回地域委員会開催(中央市民センター) ・今年度事業計画について
・7月11日	レガッタ講習会(東播磨地域との共同活動) (加古川市漕艇センター会議室)
・7月28日	夏季新人教員研修(姫路市立教育研修所) ・初めての研修への参画、啓発 ・障害者スポーツの紹介、実技体験、啓
・11月20日	第2回地域委員会開催 事業の推進、新たな活動について
・2月19日	第3回地域委員会開催

阪神 地区 (リーダー:石崎構一)	
・11月21日	ふうせんバレーボール講習会 (宝塚市末広体育館)13名参加 来年度も色々な企画を考えますので、ぜひとも企画から参加をよろしくお願いいたします

丹波 地区 (リーダー:中川優一)	
--------------------------	--

©「ひょうご障害者スポーツ指導者協議会」ホームページのアドレスが下記に変更になりました。

HP <http://hyogo-ssnet.com/leader/index.html>

HP 検索名「ひょうご障害者スポーツ指導者協議会」

役員派遣

ゆめ半島千葉大会(第10回全国障害者スポーツ大会)

平成 22 年 10 月 23 日～25 日

● 陸上競技:原 敏郎(姫路市)

第7回全国障害者スポーツ大会に始めて参加をさせて頂き「知的陸上」の介護人として活動をさせて頂きました。その体験の一端を簡単に報告させて頂きます。

私が介護人として担当させて頂いた方は、自閉症の19歳の青年2人でした。

彼らとは4泊5日間寝食を共に過ごしました。

毎朝5時起きなのでちょっと辛かったのですがその15分くらい前から徐々に起きてもらうようにし、約1時間掛けて朝食を取ると云うことが滞在中の日課になりました。

ホテルから競技会場までバス移動ですが思ったより交通停滞が多く、予定よりも移動時間が係ったように思います。

出場する競技前には十分なウォーミングアップを行い競技に臨むようにしましたが、各個人に合ったウォーミングアップを行なうにはそれなりの知識も必要であり、私の今後の課題だと感じましたし勉強をしたいと思いました。

競技の方は、体調が万全では無かったN君が 1500Mで銀メダルを、400Mリレーで銅メダルを獲得してくれたことが私にとっては大変嬉しい出来事でした。

また、兵庫県ではリレー競技でメダルを獲得したことが無かったので銅メダルを取れたことが参加者全員の感動を得ることが出来ました。

今回の良い経験を日頃活動している、スペシャルオリンピックスの活動に繋げたいと思います。

皆さんも多くの感動を与えてくれる全国大会に機会を見つけて積極的に参加をされることをお勧めします。



● サウンドテーブルテニス競技：谷本千津子(芦屋市)

第10回全国障害者スポーツ大会「ゆめ大会千葉2010」へ介護人として初参加させていただきました。私にとって介護人デビューは初参加の全国大会、宿泊先の同室の選手も初出場、何もかもはじめてばかりの緊張の大会でした。選手の皆さんにとっては、このステージに参加していることが既に金メダルの努力をされて臨まれていることだと思えば更に緊張しました。練習でも、日常生活でも今まで出会ったことのない私に介護人だからと任せて下さる選手に対して一生懸命のサポートをさせて頂きました。今回、私の不慣れ故の対応の未熟、初めて知ることなどもありました。また、私の実感で初出場で不安になる選手の気持ちを感じたこと、普段の練習で出来ていることが充分発揮して頂けるよう雰囲気づくりと次回への良い経験をさせて頂きました。千葉では、ボランティアの学生さん、職員の皆さんとも5日間お世話になり、一緒に戦ったメンバーと言ってもいいくらいの仲間意識を強く感じさせて頂きました。同行のコーチ、職員の皆さんに助けられて、ケガや事故もなく無事帰ってこられたことに感謝しています。ありがとうございました。

● ボウリング競技：小黒 修(神戸市)

私は第8回全国障害者スポーツ大会の際に卓球の選手として参加していました。その際にスポーツトレーナーやメディカルスタッフのような人材の必要性を感じました。作業療法の学校に通う学生である私にでも何か出来ることがあるのではと考えていました。そのような中、ゆめ半島千葉大会での介助員として応募した結果、声がかかったことは本当に幸運でした。

ボウリングの4人の選手はプレッシャーの中でも集中力を高めながら頑張り、良い成績を残したと感じました。「また次回の大会では金メダルを目指す」という選手の声を聞いた時には、また頑張ってもらいたいと思いました。

ホテルで寝ている時に1人の選手がこむら返りになってしまい、翌日の試合後に体調が悪くなってしまいました。ホテルではこむら返りの処置は皆でしましたが、疼痛のために他の足の筋肉の緊張が高まったためにリラクゼーションコーナーで診てもらいました。

翌日の閉会式でも体調が悪かったため車椅子と毛布を借り、筋緊張が高まった時には応急室に向かいドクターへ症状の説明を行いました。いざという時の為にも作業療法士や理学療法士のような医学的な知識のある者の同行が必要であると改めて感じました。

